

## (令和 5 年度) まつやま人口減少対策推進会議 専門部会事業提案書

代表団体名称	特定非営利活動法人 ワークライフ・コラボ
副代表団体名称	愛媛県若年者就職支援センター
活動テーマ	若者が、自分たちのワークとライフの理想を思い描き発信する ～認定スピーカーからライフキャリアを学ぶライフデザインプロジェクト～
活動趣旨（本市の人口減少対策の現状、課題等）	<p>少子高齢化の急速に進む中、労働力人口の減少が地方では最重要課題となっている。1999 年以降、共働き世帯が専業主婦世帯を上回る現状にありながら、結婚出産を機に離職する女性は 6 割を超えている。男は仕事、女は家庭というような性別役割分業意識も根強く、社会で次世代を育てるには実情が伴っていない。原因の一つとして、若い世代の受けてきたキャリア教育の現状として、中学～大学まで、職業理解を中心とした「ジョブキャリア教育」は実施するが、市民であることを理解し、働き方や暮らし方を考える「ライフキャリア教育」は少ない状況である。「個人が職業生活・家庭生活・市民生活等全生活で経験する様々な立場や役割を遂行する活動」がキャリアであり、若者が子育てをしながら地域に定着し、次世代を社会全体で育てる風土を根付かせるには、本プログラムを大学・行政・地域が連携し、実施する必要がある。</p> <p>また、愛媛県では転出者数が転入者数を上回る「転出超過」が続いており、とりわけ若年女性人口の流出が大きな問題となっている。そこで、若年女性の流出減・流入増のための方策を検討するため、若者（大学生や企業の若手従業員）が、働く場の多様性という観点を、ジェンダーという側面から学ぶ機会を持ち、女性の継続就業を重要視する企業を見る視点を養う。あわせて、両立する先輩社会人（ワークライフバランス認定スピーカー 以下、WLB 認定スピーカー）の体験談を聞き、地元で家庭を築きながら働くことを、将来の選択肢の一つとして具体的にイメージしてもらう。</p> <p>WLB 認定スピーカーとなる人や輩出する企業にとっても、自身のキャリアを振り返る機会となり、若者との触れ合いが地域への関心につながり、相互理解が深まる。</p> <p>この取り組みを地域広報で広く市民に知ってもらうことにより、社会全体で若者の仕事と暮らしの両立を応援する機運を醸成することを目的とする。</p>
活動の項目	<p>○調査・研究活動 推進会議規約第 3 条(1)</p> <p>○普及・啓発活動 推進会議規約第 3 条(2)</p>
活動内容（本市の実態や効果的な施策に関する調査・検証、人口減少対策推進のための取組の周知・啓発等）	<p>&lt;ライフデザイン出張講座&gt; 愛媛大学、松山大学、松山東雲女子大学、聖カタリナ大学、の 4 大学にて各 2 講座、企業に勤務する共働き経験者（中堅人材）2 名（異業種）に登壇いただき、価値観への折り合いのつけ方、仕事と暮らしの両立について話をしていただき、気づきの共有を行う。</p> <p>&lt;学生ボランティアスタッフと若手社員の協働&gt; ワークライフ・コラボにボランティア登録している学生にプロジェクトへの参画を募る。応募学生と既存学生を軸に、自主グループとして活動する。また、社会人となった卒業生を含む、企業の若手社員にも参画を呼び掛け、学生への助言を行う。活動内容は、働く場の多様性について、ジェンダーという側面からと、WLB 認定スピーカーの体験談から学ぶ研究活動を行う。</p> <p>&lt;次世代を育てる人材の発掘/ワークライフバランス認定スピーカー（以下、WLB 認定スピーカー）の活動&gt; この活動で、大学の授業やイベントに登壇した発掘した人材をベースに、スピーカーとして活動を行うことができる認定制度をワーコラと</p>

	<p>愛 work が設置した。</p> <p>目的は、次世代を育てる企業人材を増やすことと、企業の中堅社員のアップデートの機会の創出とし、スピーカー自らが、ライフキャリア教育の推進者となる。</p> <p>認定を受けた WLB 認定スピーカーは、双方事業や専門部会活動などで幅広く活動するとともに、情報共有や研修に参加し、継続して次世代育成を実施する。</p> <p>また、継続して、多様な選択肢をもつ重要性を伝える WLB 認定スピーカーを発掘する。</p>
実施状況	<p>○ライフデザイン出張講座の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月15日 松山大学経営学部「キャリア形成論」(30名)の枠で実施</li> <li>・7月4日 聖カタリナ大学「キャリアデザイン」(211名)の枠で実施</li> <li>・7月10日 松山東雲女子大学「キャリア論」(7名)の枠で実施</li> <li>・9月28日 人間環境大学「心理学とキャリア」の枠で実施</li> <li>・11月27日 松山東雲短期大学現代ビジネス学科で実施予定</li> <li>・愛媛大学理学部で実施予定、10月～11月で日程調整中</li> </ul> <p>○学生ボランティアスタッフと若手社員の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生ボランティアをワーコラにボランティア登録している学生を中心に募集。8月29日にキックオフミーティングを開催予定。学生申込み人数は9名(8/25現在)</li> <li>・2024年2月3日コムズフェスティバルにて「学生と考える!「まつやまを働きやすく暮らしやすい『まち』にするには」というテーマでイベントを開催予定。</li> <li>・今年度、学生の伴走支援で、松山市登録 NPO ピアリンク in えひめ 代表田中菜さんにご協力いただく。</li> </ul> <p>添付資料：ボランティア募集チラシ</p> <p>○「次世代を育てる人材の発掘/ワークライフバランス認定スピーカーの活動」の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3大学でのライフデザイン出張講座に6名(各大学男女1名ずつ)登壇した。</li> <li>・愛媛県中予地方局が6月10日に実施した「地域の魅力発見ワークショップ」にて、5名の認定スピーカーがゲストで参加した。</li> <li>・メールマガジンにて認定スピーカーの活動を報告(2か月に1回程度)</li> </ul>
構成メンバー	ワークライフ・コラボ、愛媛県若年者就職支援センター、愛媛県中小企業家同友会、松山市公共職業安定所
事業期間	2023年4月1日 ～ 2024年3月31日
事業に要する経費	1,700,000円
備考	